

個別課題: 初回診療時と1週間後にESAS評価
(平成30年7月1日～12月末日)

施設名:	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
64 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター	新規依頼患者の初回診療時と1週間後(±3日)にESAS評価1週間後の症状評価尺度ESAS-r-J評価の実施率 58% (平成29年7月1日～12月末日) →60%以上を目指す (ESAS実施率=1週間後実施件数÷初回実施件数×100)	①PCTの日々のカンファレンスでESAS評価について協力依頼 ②患者表にESAS評価日を記載し、可視化してタイムリーに評価忘れしないようにする ③朝のPCTカンファレンスで評価を行う担当者を確認するように努める	①～③を実行の結果、ESAS評価実施率 42%であった。1週間後(±3日)のSAS評価未実施の理由として多かったのは、2泊3日短期入院が34%、訪室のタイミングが合わずが20%であった。	・新規依頼患者の初回診療時と1週間後(±3日)にESAS評価1週間後の症状評価尺度ESAS-r-J評価の実施率の出し方の再検討 ・1週間後(±3日)の実施の工夫の検討